

地盤品質セミナー：「地盤紛争の解決に向けて－紛争事例から学ぶ－」

開催のご案内

共催 地盤品質判定士協議会・公益社団法人土木学会

セミナーの開催趣旨

2011年東日本大震災の宅地を主体とした地盤災害（丘陵造成地の滑動崩落被害、低地の液状化被害）の甚大さに鑑み、地盤の品質判定が出来る専門家集団を組織化し、市民の要望に答えることができるようにと地盤品質判定士という資格が創設されました。

そして、地盤品質判定士が誕生して既に2年を経過し、地盤品質判定士会の設立に至りました。

地盤品質判定士においては、地盤に関わる紛争についての知識（実態の把握、何が問題であり、解決法はあるのかなど）を蓄積することが重要になります。

裁判事案で増えてきたのが、専門的知見を必要とする医療、建築紛争です。そのため、最高裁判所は日本建築学会や土木学会と協定を結び、既に建築紛争については専門家（調停委員、専門委員など）の積極的な支援を受けていますし、建築・土木に関わる専門裁判などについては、それぞれ日本建築学会もしくは土木学会の支援を受けています。

ところが、紛争の解決に最も時間と費用を必要としているのが地盤に関わる紛争です。その中でも、地盤が原因の紛争で最も多いのが戸建て住宅に関わる建築紛争です。それは、地盤が不良であれば建物の不同沈下や傾斜となって現れ、住んでいる人は敏感に傾斜を感知しますし、体調不良を招くこともあります。そこで、住宅や土地の購入者が住宅供給側を訴えるという構図で、建築紛争が顕在化します。

さて、地盤に起因する建築紛争を解決するためには、紛争の実態を知ってもらうことが必要だということから過去に「地盤に起因する建築紛争の解決に向けて」というワークショップやセミナーが開催されてきました。平成25年3月の「地盤に起因する建築紛争の解決に向けたワークショップ」、平成26年1月と平成27年1月の土木学会地盤工学委員会主催「地盤工学セミナー：地盤に起因する建築紛争の解決に向けて（Part2）、（Part3）」と3年連続で開催したところ多数の参加者を得て好評裏に終わっています。

その流れを引き継ぎ、地盤品質判定士協議会（地盤品質判定士会）を中心として、地盤品質セミナー「地盤紛争の解決に向けて－紛争事例から学ぶ－」を企画しました。

土木・建築紛争が地盤に関わる問題に深く根ざしたものであるということからも、地盤品質判定士やこれを目指す方々にとっても本セミナーで行われる話題や議論は大いに参考となるものと確信しています。

また一方で、東京地方裁判所と地盤工学会・地盤品質判定士協議会との連携も進みつつあり、調停委員や専門委員に適任の方を推薦するという協力体制ができております。このセミナーの企画でも、東京地方裁判所から現職の裁判官にご臨席いただき、大変興味深い講演を聴くことができると期待しております。さらに法曹界からの講師をお招きし、幅広い議論を展開したいと考えております。

第1回の地盤品質セミナー「地盤紛争の解決に向けて－紛争事例から学ぶ－」を、下記の要領で開催致します。奮ってご参加くださるようお願いいたします。

セミナー終了後に、講師とセミナー参加者による交流会（懇親会）を企画しています。充実した意見交換ができる場ですので、是非ご参加下さい。

■開催要領■

- 共 催：地盤品質判定士協議会（担当機関）、公益社団法人 土木学会
- 協 賛：公益社団法人 地盤工学会
特定非営利活動法人 住宅地盤品質協会
一般社団法人 地盤保証検査協会
一般社団法人 日本建築学会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会
一般社団法人 全国地質調査業協会連合会
一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会
- 後 援：公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会
- 日 時：2016年2月6日（土） 9：30～17：00（受付開始：9：00～）
※地盤工学会の継続教育（CPD）認定プログラム（予定）
- 場 所：日本大学理工学部駿河台校舎1号館 CST ホール（JR 御茶ノ水駅より徒歩約5分）
<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/surugadai.html>
- 定 員：200名
- 参加費：
事前納付(方法は後述)：セミナー(資料代込)と交流会(懇親会)も両方に参加の場合＝8,000円
セミナー(資料代込)のみの参加の場合＝5,000円
交流会(資料代込)のみの参加の場合＝6,000円
当日納付：セミナー(資料代込)と交流会(懇親会)も両方に参加の場合＝9,000円
セミナー(資料代込)のみの参加の場合＝6,000円
セミナー参加者が当日に交流会(懇親会)への参加を申し込まれる場合＝4,000円
当日に交流会(資料代込)のみの参加の場合＝7,000円
当日に資料を追加希望の場合＝3,000円
後日申込み：冊子 2015年度版頒布代＝3,500円(送料・手数料込)

■プログラム■

(※講演題目と講師等は、各種事情により変更される場合もあります)

司会：佐藤香織（地盤品質判定士会 幹事）

- 9:30～9:35 開会挨拶 東畑郁生（地盤品質判定士協議会 会長）
- 9:35～10:15 キーノートレクチャー(1) 北誥昌樹（地盤品質判定士会 幹事長）
地盤品質判定士の業務と判定士会の役割
- 10:15～10:55 キーノートレクチャー(2) 三村 衛（京都大学教授）
軟弱地盤の変形挙動と建物被害
- 10:55～11:20 話題提供① 深井 公（ハウスメーカー 積水ハウス）
説明責任を考慮した地盤判定・地盤補強への取り組み
- 11:20～11:45 話題提供② 深谷敏史（地盤品質判定士 ジャパンホームシールド）
地盤を原因とする被害宅地地盤の調査評価事例
- 11:45～12:10 話題提供③ 清水文夫（建設会社 阪神高速道路技術センター）
掘削工事を主とした施工面の地盤トラブル
- 昼食休憩
- 13:10～13:50 キーノートレクチャー(3) 藤井 衛（東海大学教授）
戸建住宅基礎の紛争事例
- 13:50～14:30 キーノートレクチャー(4) 齋藤 大（判事 東京地方裁判所）
専門的知見を要する裁判について
- 14:30～14:55 話題提供④ 山縣 滋（不動産鑑定士 アースアプレイザル）
地盤の脆弱性と土地評価

- 休憩
- 15:05～15:30 話題提供⑤ 谷合周三（弁護士 谷合周三法律事務所）
地盤紛争判例データの収集分析結果報告
- 15:30～15:55 話題提供⑥ 伊集院 博（住宅生産団体連合会 旭化成ホームズ）
住宅性能表示制度における液状化情報提供について
- 15:55～16:55 総合討論（講師全員）
コーディネーター：諏訪靖二（地盤品質判定士会 幹事，土木学会地盤工学委員会 委員）
- 16:55～17:00 閉会挨拶 後藤 聡（土木学会地盤工学委員会 委員長）
- 17:20～19:00 交流会（セミナーと同じ建物内を予定）

■申込方法■

●参加申込方法

地盤品質判定士協議会 Web サイト(<https://jiban.or.jp/jage/>) 上にある申込み書式ファイル(WORD)の「地盤品質セミナー参加申込み用紙」に所定項目を明記の上、電子メール(E-mail: jage★jiban.or.jp 注：★は『@』に置き換えて下さい)にWORD ファイルを添付して事務局までお申し込みください。申込み用紙が到着後、遅くとも10日後頃に折り返し「参加票」を電子メールで返信いたします。

参加費の振込は複数名まとめてでも構いませんが、申込み用紙は必ず一人ずつご提出をお願いします。

●参加費納付方法

参加費はできるだけ事前納付をお願いします。事前納付方法は、協議会が指定する下記口座へ、参加票が届きましたら速やかにお振り込みください。参加票が届く前のご送金はトラブルの原因となりますので固くお断り致します。

銀行名 支店名	口座
みずほ銀行 駒込支店	普通預金 1203950 地盤品質判定士協議会

●申込締切日

平成28年1月22日（金）【必着】

但し、定員（200名）に達した場合は、事前申込みを停止致します。その場合は当日受付を致しますが、補助席でのご聴講となりますことご了承ください。

●申込に関してお願い

1. 申込締切日前に定員に達した場合には、協議会 Web サイト上に告知させていただきますとともに、その時点で参加申込みを締め切らせて頂きますこと予めご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。但し、定員に余裕がある場合は、行事当日に会場にて受付致します。
2. 申込後、やむを得ずキャンセルをされる場合は、必ず開催日の2週間前までに事務局宛ご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますので予めご了承ください。

■参加申し込みに関する問い合わせ先■

地盤品質判定士協議会 事務局：中村・渡邊

E-mail: jage★jiban.or.jp [注：★は『@』に置き換えて下さい。]

TEL: 03-3946-8766（直通）

★地盤品質セミナーポスター：https://www.jiban.or.jp/jage/20160206seminar_poster.pdf

★セミナー参加申込用紙：https://www.jiban.or.jp/jage/20160206_jibanhinshitsu_seminar.docx